

人事

6月定例会において、次のとおり任命・推薦することに同意しました。

[教育委員]

(任期：平成26年7月1日～平成30年6月30日)

片 平 美智子 氏

[人権擁護委員]

(任期：平成26年10月1日～平成29年9月30日)

高 橋 孝 氏

議員表彰

第90回全国市議会議長会定期総会において、次の方が表彰されました。

◎一般表彰
(議員在職15年以上)

山谷 清
安藤 啓介
沼倉 佳生
議員議員

国は2015年4月から新制度を施行するとして、制度の実施主体である市区町村に対して関係条例の制定など早急に施行準備を進めるよう求めていますが、市区町村における新制度の検討や住民への周知は十分ではなく、無理な日程で準備が進められれば保護者をいたまま新制度が実施されることになります。そのため関係者が疑問や不安を抱いています。

◎議提第三号「子ども子育て新制度を全ての新しい子どもの育ちを支える制度とするための意見書」について

国は2015年4月から新制度を施行するとして、制度の実施主体である市区町村に対して関係条例の制定など早急に施行準備を進めるよう求めていますが、市区町村における新制度の検討や住民への周知は十分ではなく、無理な日程で

◎議提第三号「子ども子育て新制度を全ての新しい子どもの育ちを支える制度とするための意見書」について

国は2015年4月から新制度を施行することをせざるを得ない状況で、保護者負担の軽減を図ることなどを強く要望することを明記して、地方自治法の規定に基づき、関係大臣及び国会に意見書を提出するものである。

6月定例会最終日（6月20日）の本会議に議員提案として次の議案が上程され、表決の結果、全会一致で可決され、意見書については関係機関に送付されました。

よって、国及び国会においては、子どもの権利保障を最優先に、地方自治体の実情を踏まえた上で、国と地方自治体の責任のもとに保育施策を拡充し、新制度を実施するよ

う、「保育料は現行水準から引き上げることをせず、保護者負担の軽減を図ること」などの事項を強く要望することを明記して、地方自治法の規定に基づき、関係大臣及び国会に意見書を提出するものである。

意見書

ける保育の場の確保であり、被災地の保育所の復旧、復興です。こうした緊急課題の解

決を図った上で幼い子どもの命に関わる制度の変更についても、子どもの権利保障の観点から充分に配慮をした上で検討を進めが必要と考

えます。

農業委員会委員が7月19日に任期満了となることから、議会は次の二名を推薦しました。

[農業委員]

大野 栄光 氏

瀧谷 政義 氏

おわび

平成26年4月30日発行の第173号9頁二段目の「答弁」の内容に次のような誤りがありました。おわびして訂正いたします。

◎議提第四号「生活再建に至らない東日本大震災被災者に対する医療費一部負担金免除及び介護保険利用者負担の減免措置に対する財政支援を求める意見書」

正 留意事項
誤 みやぎ環境交付金
誤 みやぎ観光交付金

農業委員会 委員の推薦

編集後記

「ほんの少しの勇気が友を守る力となる。何気ない言葉でも、人生を変える時がある。大事なことは、誰の心にある良心と勇気を一人、また一人と呼び覚まし、地域を、社会を、そして人類全体を包み込んでいくことではないだろうか。」

先日、何気なく開いた雑誌の記事の一節です。

間もなく69回目の終戦記念日をむかえます。戦争の瞬間の各人の少しの勇気の一歩から始まるのではないでしょうか。

今後も当然ではあります

が、良心と勇気ある議員活動に裏打ちされた、魅力ある「議会だより」を目指し努力を続けてまいります。

議会広報特別委員会
管野恭子



9月定例会は
9月4日(木)
開会予定です。

詳しくは
ホームページをご覧下さい

議会広報特別委員会 委員
委員長 大野 栄光
副委員長 山田 裕一
委員 岩谷 政義
委員 岩藤 勝美
委員 伊藤 恭子
委員 管野 栄信
委員 伊藤 恭子
委員 大町 栄信